

静岡県保険医協会 西部支部 漢方講演会のご案内

女性医療への漢方

～婦人科3大処方と次なる一手を考える～

更年期女性に対する漢方診療を中心に、明日からの診療に少しでもお役に立てるよう、漢方の魅力を伝えたいと考えます。

閉経前後の5年間を更年期と呼び、この期間に現れる多種多様な症状により、日常生活に支障をきたした病態が更年期障害です。ホットフラッシュ、発汗、不眠が主な場合はホルモン補充療法を行い、不定愁訴を訴える場合は漢方療法を用います。更年期障害に対する漢方としては、当帰芍薬散、加味逍遙散、桂枝茯苓丸を用い、約7割はこの3剤（婦人科3大処方）で対応できます。とりわけ更年期女性は、抑うつ、不安、イライラといった精神症状を来すことが多く、私は主に加味逍遙散を初回に用います。2～4週ほど加味逍遙散で様子をみながら、症状に応じて五苓散、四物湯、補中益気湯、人参養栄湯を加法すると良い印象です。

ちょっとしたコツについて説明いたします。（講師より）

【日 時】2019年4月18日（木）19：15～21：00

19時15分より クラシエ薬品（株）情報提供
19時30分より 講演会

【講 師】中山 毅 先生

（浜松医科大学医学部附属病院産科婦人科 助教・病院講師）

【会 場】TKP浜松アクトタワーカンファレンスセンター

カンファレンスルームA（浜松アクトタワー25階）

【対 象】医師向けの内容ですが、どなたでも参加いただけます

【定 員】50名

【参加費】無料

【共 催】クラシエ薬品株式会社

※本講演終了後、意見交換会を予定しております。

申込書 FAXでご返送ください【054-281-7473】

4/18(木) 「女性医療への漢方」に参加する。

医療機関名 _____

参加人数 _____ 人

会員名 _____

_____ 市・町

静岡県保険医協会 静岡市駿河区南町18-1 サウスポット静岡 8F TEL：054-281-6845